

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 9 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 次の略地図を見て、北方領土について説明した文章の a ～ c に当てはまることばを書きましょう。

〔略地図〕



【北方領土についての説明】

わが国固有の領土である北方領土は、齒舞群島、a 島、b 島、c 島からなっています。わが国の政府は、ロシア連邦政府に対して返還を求めています。

a 1 [ ] 島

b 2 [ ] 島

c 3 [ ] 島

2

次の問題に答えましょう。

〔略地図〕



(1) 略地図中のXとYの県の名前を書きましょう。

X <sup>4</sup>  県

Y <sup>5</sup>  県

(2) 次の県は、どこに位置していますか。略地図中のア～エから選んで記号で書きましょう。

みやざき <sup>6</sup>   
宮崎県

3

次の文章を読んで、次の問題に答えましょう。

6世紀末、天皇<sup>てんのう</sup>を助ける役職<sup>やくしやく</sup>についた  は、朝廷<sup>ちやうてい</sup>で大きな力<sup>ちから</sup>をもっていた蘇我氏<sup>そが</sup>とともに、新しい国づくり<sup>くにづくり</sup>を目ざして、政治<sup>せいぎ</sup>の改革<sup>かいかく</sup>を進めました。

は、冠位十二階<sup>かんいじゅうにかい</sup>を定め、家がらや出身地<sup>しゅんじ</sup>に関係なく能力<sup>ちから</sup>や功績<sup>こうせき</sup>で役人<sup>やくにん</sup>を取り立てることにしました。

また、 を定めて、新しい国づくり<sup>くにづくり</sup>に向けての役人<sup>やくにん</sup>の心構え<sup>こころかまえ</sup>を示しました。

さらに、遣隋使<sup>けんずいし</sup>を送り、当時<sup>たうじ</sup>大きな力<sup>ちから</sup>をもっていた随<sup>ずい</sup>（中国）の進んだ政治<sup>せいぎ</sup>のしくみや文化<sup>ぶんか</sup>を取り入れたり、法隆寺<sup>ほうりゆうじ</sup>を建て、仏教<sup>ぶつこう</sup>をさかんにする<sup>すすめる</sup>ことに力<sup>ちから</sup>を入れたりしました。

(1) 下の写真に示した  の人物の名前を書きましょう。



7

(2) 下は、 の一部で、新しい国づくり<sup>くにづくり</sup>に向けての役人<sup>やくにん</sup>の心構え<sup>こころかまえ</sup>を示したものです。 の名称<sup>なめい</sup>を書きましょう。

第一条 人の和を大切にしなさい。  
第三条 天皇の命令は必ず守りなさい。  
第五条 裁判<sup>さいばん</sup>は公平に行いなさい。  
第十二条 地方の役人が勝手にみつぎ物を受け取ってはいけない。

8

(3)  の人物は、どのような国づくり<sup>くにづくり</sup>を目ざしていたのですか。 の第三条を参考<sup>さんか</sup>にしてに  当てはまる言葉<sup>ことば</sup>を書きなさい。

9  の国づくり

9 問中